

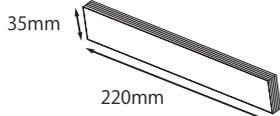
注意事項

⚠ 注意

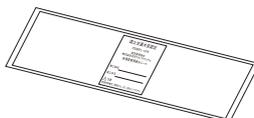
- 製品を取り扱う際には適切な保護具を着用してください。
- 使用上のご注意
- ケーブル単独の貫通には使用できません。合成樹脂製可とう電線管の貫通部のみ使用できます。
- 施工後、開口部の周囲に貫通物以外の可燃物を置かないでください。
- 本製品は屋内用です。屋外もしくはそれに準じた環境下での使用はおやめください。
- 余った本製品は、必ず梱包箱に入れて保管してください。

構成部材

耐火シート (10枚/箱)



工法表示ラベル (10枚/箱)



取扱説明書 (1枚/箱)



製品仕様

品番	構成材料		
	耐火シート (枚/箱)	工法表示ラベル (枚/箱)	取扱説明書 (枚/箱)
MM22	10 (幅 35× 長さ 220× 厚さ 3.4mm)	10	1

本製品はガラスクロス + 熱膨張材 + 剥離紙の積層構造です。

適用範囲

本製品を適用するためには、下記認定条件を満たす必要があります。この認定条件を満たさない場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。

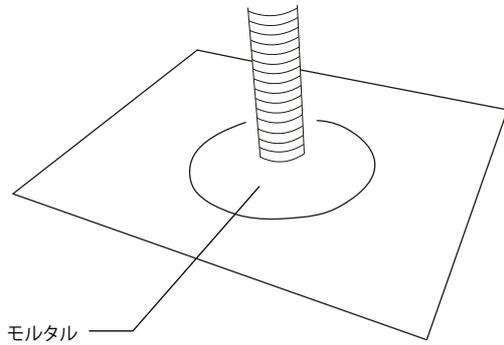
国土交通大臣認定	PS060FL-1076		
埋設貫通形態	合成樹脂製可とう電線管 (PF管・CD管) をモルタルまたはコンクリートで埋設		
適用の床躯体	床開口にモルタルで埋設されている場合	コンクリート床に直接打ち込まれている場合	
施工図	<p>※1 一つの開口に PF 管・CD 管が複数管埋設されている場合は施工できません。</p>		
認定条件	開口サイズ	φ 160mm以下	—
	占積率	14.1%	—
貫通物条件※3 貫通物の適用種類 および通線本数: 1開口あたり	合成樹脂製 可とう電線管	PF管: 呼び径42以下 (外径52.0mm以下) CD管: 呼び径42以下 (外径48.0mm以下)	
	電力ケーブル	600V 150mm ² /本以下 総合計: 462mm ² 以下	

※3 埋設用配管 (CD 管) は低圧回路 (600V 以下) で絶縁電線工事以外のケーブルであれば敷設できます。

施工手順

1. 認定条件の確認

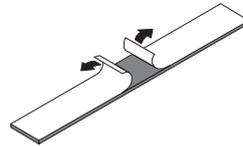
施工箇所が本取扱説明書おもて面に記載の「国土交通大臣認定」条件の通りになっていることを確認してください。特に合成樹脂製可とう電線管が床開口にモルタルで埋め戻されている場合は、右下の適合表を参考に、配管外径と開口径の組み合わせが認定通りとなっていることを確認してください。



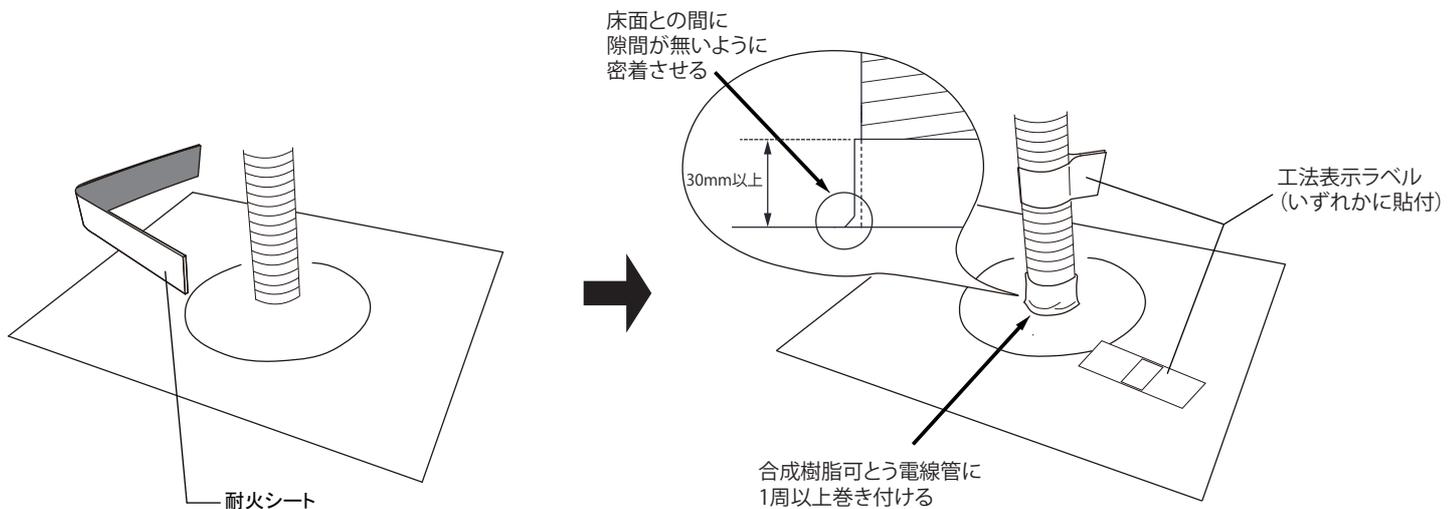
	呼び径	外径 (mm)	適合開口径 (mm)
PF 管	14	21.5	60~160
	16	23	65~160
	22	30.5	85~160
	28	36.5	100~160
	36	45.5	125~160
	42	52	140~160
CD 管	14	19	55~160
	16	21	60~160
	22	27.5	75~160
	28	34	95~160
	36	42	115~160
	42	48	130~160

2. 耐火シートの施工

うら面の剥離紙を剥がします。



※耐火シートのうら面同士が接着すると取りにくくなります。また、剥がした面にゴミが付着しないよう施工まで取扱いにご注意ください。



施工完了

耐火シートを合成樹脂製可とう電線管に1周以上巻き付けてください。この時、埋設面および合成樹脂製可とう電線管の間に隙間ができないように巻き付けてください。合成樹脂製可とう電線管に耐火シートを貼り付ける際、30mm以上の処理長を設けてください。

正しく施工できていることを確認し、付属の「工法表示ラベル」を開口付近、もしくは配管に直接貼り付けて施工完了です。

※必要に応じて、耐火シートの余長分を切り取り、つなぎ合わせて施工することも可能です。

取扱説明書の内容は、製品改良などによりお断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

技術事項のご相談・お問い合わせは
古河テクノマテリアル
防災事業部

〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号
TEL : (0463)24-9341 FAX : (0463)24-9346
URL : <https://www.furukawa-ftm.com>